

(2) 東南アジアの宗教

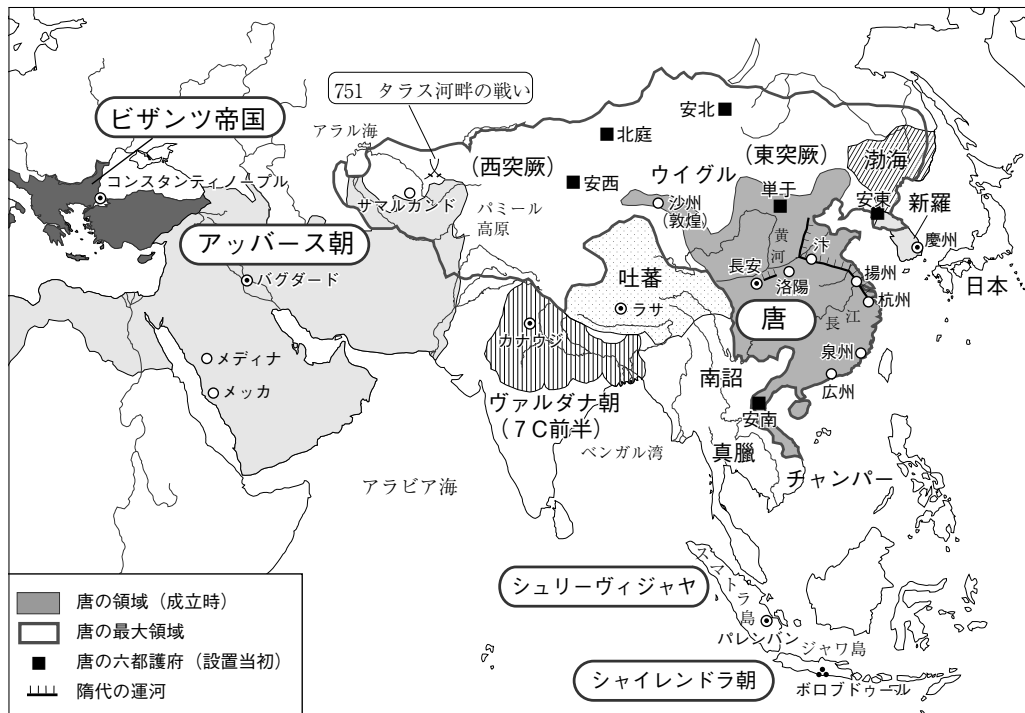
- ・ 上座部仏教…ビルマ（ミャンマー）、タイ、ラオス、カンボジアなどインドシナ半島部
- ・ イスラーム教…マレーシア、インドネシア、フィリピン南部
- ・ 儒教・道教・大乘仏教…中国文化の影響が強いベトナムで信仰
- ・ キリスト教…スペインの布教でカトリックがルソン島中心にフィリピンで信仰

(3) 東南アジアの基層文化

- ・ ドンソン文化…前4世紀頃よりベトナム北部から中国西部の雲南省に成立
- ・ スキタイ美術や中国の青銅器文明の影響を受けた金属器文化で稲作を行う
- ・ 紀元前後にはタイからマレー半島をへてスマトラ、ジャワなど諸島部へも広がる
- ・ 銅鼓（青銅製の祭器）出土…中国南部・ベトナムから島嶼部に分布
- ・ サーフィン文化…南シナ海やタイランド湾の沿岸に広がった漁撈^{りう}民の文化
- ・ チャンパーや扶南の文化の基

(4) 東南アジアの国家の類型

- ・ 港市国家…沿岸部に成立した交易都市国家
- ・ 農耕国家…6世紀または7世紀頃にインドより水稻耕作の技術が伝播
→ 大河の流域などに農耕基盤の強大な国家が出現



唐代のアジア

前1世紀	『漢書』「地理志」	「楽浪海中に倭人あり。」
後1世紀	『後漢書』「東夷伝」	「倭奴国王…」
2世紀		「倭国王帥升等…」
3世紀	『三国志』「魏書」	「共に一女子を立て王となす。名は卑弥呼という。」 「また卑弥呼の宗女台与、年十三なるを王となし、ついに國中定まる。」
4世紀 ～5世紀	「高句麗好太王碑」	「倭人其の国境に満ち城池を潰破し…」
5世紀	『宋書』「倭国伝」	「封国は偏遠にして藩を外に作す…」 (倭王武の上表文)
600年	『隋書』「倭国伝」	「倭王、姓は阿每、字は多利思比孤…」
607年	(同上)	「日出ずる処の天子、書を日没する処の天子に致す…」

外国史料にあらわれる倭国記事

付録：19～21世紀の朝鮮半島

朝鮮（李朝）

- * 大院君政権（1863～73） 大院君は高宗の父。摂政として国内改革と鎖国攘夷政策
- * 閔氏政権（1873～94） 閔氏は高宗の妻閔妃の一族。親清の事大党形成
 - 1875：江華島事件
 - 1876：日朝修好条規締結 釜山・元山・仁川の開港
 - 日本に領事裁判権の不平等条約
 - 清の宗主権を否認し、朝鮮の自立をうたう
 - 1882：壬午軍乱の大院君派クーデタ
 - 清朝介入で失敗→開化派（独立党）と保守派（事大党）の対立
 - 1884：甲申政変の独立党クーデタ
 - 親日開化派の金玉均・朴泳孝→清朝の介入で失敗
 - 1885：天津条約締結 日清間で将来の派兵は相互照会を取り決め
 - 1894：甲午農民戦争（東学党の乱）
 - 東学は西学（キリスト教）に対抗し、崔済愚が創始
 - 生活困窮の農民が東学教で結束→反封建・排外の性格（逐洋斥倭をスローガン）
 - 閔氏政権は清朝に出兵要請→日本も出兵し日清戦争→下関条約で清は朝鮮の宗主権放棄
- * 親露政権（1895～1904）
 - 1895：閔妃殺害で逆に日本勢力後退
 - 1897：大韓帝国と国号改称→光武改革

日本の支配

- * 日本の保護国（1905～10）
 - 1904：日韓議定書…日露戦争にあたって、韓国における日本の軍事行動の自由確保
 - 1904：第1次日韓協約…日本の財政・外交顧問を強制
 - 1905：第2次日韓協約（乙巳保護条約）外交権を接収し保護国化→韓国統監府設置…初代統監に伊藤博文
 - 1907：第3次日韓協約…ハーグ密使事件を機に行政権獲得し軍解散→軍人合流で義兵闘争が激化
 - 1909：伊藤博文を安重根が暗殺（中国東北部のハルビンで）
- * 日本の植民地（1910～45）
 - 1910：日韓併合条約→朝鮮総督府設置 初代総督に寺内正毅 漢城を京城と改称
- * 武断政治（1910～19）憲兵警察設置 言論・結社・集会の自由抑圧
 - 土地調査事業 土地所有権の確定→朝鮮人の土地接収
 - 朝鮮教育令 朝鮮人の民族教育否定
- 1919：三・一運動発生
 - アメリカ大統領ウィルソン発表の十四カ条の民族自決に期待、ロシア革命も影響
 - 宗教界の代表が独立宣言を発表→各地で独立万歳を叫ぶ運動へ→総督府が武力弾圧
- * 文化政治（1919～31）懐柔政策に転換し憲兵警察から普通警察へ→朝鮮語の新聞・雑誌の発行許可
- * 皇民化政策（1931～45）
 - 1931：満州事変の勃発→動員体制強化
 - 1937：神社参拝強制・学校での日本語を強制（1938）
 - 1939：創氏改名…日本の氏を強要
 - 太平洋戦争中に強制連行→炭鉱労働者などとする
 - 1943：徴兵制の適用
- * 抵抗運動
 - 1919：大韓民国臨時政府樹立宣言
 - 上海で設立。中国で金九、アメリカで李承晩活動
 - 1925：朝鮮共産党創立